

## WA からのお知らせ



### 〈わ〉 会員1275人に

グループ〈わ〉の会員が、6月末で1275人となりました。毎年、100人ほどだった新入会員が190人と好調で、16期だけでも160人の入会がありました。今年も東北支援活動を継続するほか、各サークルと協力して各種のイベント、学習支援活動などを幅広く展開します。卒業後の人生を更り豊かにするために、〈わ〉の仲間に加わって活躍しませんか。年会費は1人1500円（保険500円・地区会とサークルへの助成が各400円・広報誌送料200円）です。

### オープンカレッジに参加を

保田茂先生の講演「くらしと食生活」

7月21日（土）（10時～12時）にカレッジホールでオープンカレッジを開催します。「くらしと食生活」のテーマで保田茂先生（本校講師・神戸大名誉教授）の講演があります。〈わ〉会員・同窓生の皆さま、お誘い合わせのうえご参加ください。無料。申し込みは電話か、FAX（住所・氏名・年齢を明記）で、カレッジ事務局まで（TEL078-743-8100、FAX078-743-8103）。

### ●〈わ〉のお盆休み

グループ〈わ〉事務局は8月13日（月）から15日（水）までの3日間、お盆休みをとらせていただきます。

8月7日（火）と17日（金）もカレッジの清掃日のため校内への立ち入りはできません。

### 11月に第2回東北支援報告会

〈わ〉の東北支援チームは、11月20日（月）のジョイラックデーに第2回東北支援報告会を開催します。7月に派遣した第3次チームと福祉振興協会チームメンバーの体験発表のほか、記録ビデオの上映を予定しています。

●24年度広報委員 ▽部会＝福祉・加藤勇治、国際・柳川瀬淳一、環境・茅中英一、文化・川村進、いきがい・岸田富雄▽区会＝東灘・長谷川博（生9）、灘・木下完治（食10）、中央・久保正志（国14）、兵庫・大掛敏夫（生7）、北区・徳原尚世（国9）、長田・藤田忠之、須磨・細野恵久（福3）、垂水・池田惇（生15）、西・堺寿代（音9）▽施設など＝未来館、一ノ谷、学習支援▽委員＝宮城智子（音2・兵庫）、宮里寿子（美10・北） ▽本部＝南形徹（生14） 西山久雄（園16） 小畑浩昭（国16）

●『ぎやらりー わ』60号は10月上旬発行です。

## 「自分のために」の風潮

### つぶやき

〈わ〉本部の役員になってから早くも6年。3年サイクルで交替するはずが、なぜか居座り続けて皆さんにご迷惑をかけています。

この間に感じたことは『再び学んで他のために』の建学精神を忘れ『再び学んで自分のために』の人が多くなっているのは残念です。ボランティアは自分探であり、生きがいを持つことが、はつらつと健康に暮らしていくための第一歩。ボランティア活動は、自発的に・やれる作業を・やれる時間帯に・やれる範囲内で、「してあげる」ではなく「おたがいさま」の気持ちで、無理をせずに続けることが大切です。誰もが幸せに暮らせるような高齢化社会は、高齢者自らがかわっていくものです。

〈わ〉のボランティア活動標語に

\*経験と知識が〈わ〉となり 他のために

\*〈わ〉になって 新たな生甲斐 ボランティアがあります。

今一度、建学精神をふり返し、〈わ〉の組織を利用して、地域社会のお手伝いをしようではありませんか？（監事 長谷川洸士・北区会）

## 編集後記



★東北へ第3次チーム出発。銭太鼓や振興協会の参加で、ひと味違った活動が期待できます。仮設も小学校も昨秋訪れた施設が大半なので、子供たちとの再会も楽しみです。KSCでも観光ボランティアで現地を訪れる動きが出てきています。今号は2組を紹介しましたが「行ってよかった」との思いが何よりのお土産のようでした。

★2千人を越す家族連れで大盛況だった〈わいわいストリート〉。「昼食も食べれなかった」スタッフも出たほどです。7月から、村の夏祭り、かえっこバザール・工作塾…子供たちが楽しみに待つイベントが続きます。本部も協力サークルも「喜んでもらえる内容に」と、準備に大わらわの日々です。

★『三匹のおっさん』という小説がシルバー世代に売れているそうです。同じ町内に住む定年後のおっさん3人が、自警団みたいなものを作り、町内のトラブル・痴漢・空き巣被害を解決する暑さしのぎの痛快譚です。ロンドン五輪もいよいよ開幕。節電の夏なのに、テレビから眼が離せない悩ましい季節になりそうですね。（広報担当・南形 徹）